

事務事業評価シート

(H.29)No.	6219	(H.28)No.	1213
-----------	------	-----------	------

事務事業名	指定道路台帳整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	都市計画室	田中 康生	

会計区分	事業コード	411401
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	指定道路台帳整備事業	
項 都市計画費	(小事業名)	
目 都市計画総務費	指定道路台帳整備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	4 魅力的な都市環境づくり
	施 策	1 土地利用
重点プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	指定道路台帳が整備されることにより、建築確認申請者や土地売買者に速やかな情報提供が可能となり、調査事務が軽減されます。
事業内容	未判定路線の確定や見直し路線の修正など、指定道路台帳の点検・補完業務を行います。また、義務付けとなっている台帳の一般公開に向けて、システムの準備作業と既判定路線の精査を行ないます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 追加情報の入力 解決箇所への入力 	<ul style="list-style-type: none"> 追加情報の入力 保守業務 一般公開に向けての準備作業 	<ul style="list-style-type: none"> 追加情報の入力 年度毎の建築・開発情報の入力及び保守業務 一般公開作業 	<ul style="list-style-type: none"> 追加情報の入力 年度毎の建築・開発情報の入力及び保守業務 解決箇所への入力 	<ul style="list-style-type: none"> 追加情報の入力 年度毎の建築・開発情報の入力及び保守業務 解決箇所への入力 	<ul style="list-style-type: none"> 追加情報の入力 年度毎の建築・開発情報の入力及び保守業務 解決箇所への入力

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		972千円		1,000千円	3,500千円	2,000千円	2,000千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	972	0	1,000	3,500	2,000
人工数	職員		0.65人	0.75人	0.75人	0.75人	0.75人
	臨時職員等		0.10人	0.15人	0.15人	0.15人	0.15人
②概算人件費	0千円	5,045千円	0千円	5,880千円	5,880千円	5,880千円	5,880千円
①+②総事業費	0千円	6,017千円	0千円	6,880千円	9,380千円	7,880千円	7,880千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)	<p>予算の削減により未判定道路の入力等の進捗は良くありませんでしたが、建築情報の入力等を職員が補助することで作業を進めました。本年度は平成30年度の一般公開に向けて準備作業を行なう予定なので、追加情報の入力や保守の費用確保が難しく、将来の狭隘道路整備にむけての台帳整備の進捗が課題となりそうです。</p>
------------------------------------	---

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】	継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	引き続き詳細調査及び再判定を行い、一般公開の準備を進めます。その後は年度毎の新規情報の入力が主となります。	

6. 事務事業の取組に関する市の計画

--